

## ➤ 29日 木曜

ヨエル



3:14 判決の谷には、群衆また群衆。【主】の日が判決の谷に近づくからだ。  
3:15 太陽も月も暗くなり、星もその輝きを失う。  
3:16 【主】はシオンからほえ、エルサレムから声をあげられる。天も地も震える。【主】はその民の避け所、イスラエルの人々の砦である。  
3:17 「あなたがたは知るようになる。あなたがたの神、【主】であるこのわたしが、わが聖なる山、シオンに住むことを。エルサレムは聖なる所となり、他国人が再びそこを通ることはない。  
3:18 その日には、山に甘いぶどう酒が滴り、丘には乳が流れ、ユダの谷川のすべてに水が流れ、泉が【主】の宮から湧き出て、シテムの溪流を潤す。  
3:19 エジプトは荒れ果てた地となり、エドムは荒れ果てた荒野となる。彼らの、ユダの人々への暴虐のためだ。彼らはその地で、咎なき者の血を流した。  
3:20 しかし、ユダは永遠に、エルサレムは代々にわたって人の住む所となる。  
3:21 わたしは彼らの血の復讐をし、罰せずにはおかない。【主】はシオンに住む。」

宇宙レベルでの異変が記されていますから、これは終末的な意味もあると理解されます。「天も地も震える」ようなことがあっても、主は私たちに「あなたがたの神」であると言ってください、「避け所」「とりで」となってくださいます。安心して主への信頼の中を歩みましょう。

主の民を見下して横暴を行った、あの強国エジプトも主の前には「荒れ果てた地」となってしまいます。主はその義によって「罰しないではおかない」のです。

一方主の民は、その不信仰の罪ゆえに主から懲らしめを受けながらも、主に立ち帰ることで、主は「シオンに住む」すなわち共にいて守り導いてくださると約束してください。

主からの凝らしめを信仰のチャンスとして、主にさらに近づき、大きな祝福をいただくものでありましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

